

群馬県立図書館第6次システム（現行システム）の課題

現行のシステムでは主に（１）～（５）のような課題を抱えています。これらの課題を解決できるシステムの調達を目指しています。

- （１）ウェブアクセシビリティの取組の評価を職員が行っている。問題点の洗い出しと共有のため、システムベンダー側でも評価を行うことが望ましい。
- （２）モバイル OPAC で、利用券バーコードが表示できない。アプリ版への移行も含め検討を行いたい。
- （３）帳票出力機能の項目選択度が低いため、パッケージに含まれない統計や帳票に対応できない場合が有る。幅広い条件を、自由かつ複合的に設定・出力できる帳票を設けることが望ましい。
- （４）図書館内にサーバを設置しているため、停電など緊急時の対応を職員で行う必要がある。
- （５）システムへの接続は有線接続で行う必要があり、端末の持ち運び、書庫での作業等ができない。